

総務委員会会議録

平成24年10月9日（火）

午前10時00分 開会

○小栗佳仁委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

閉会中の調査事項についてを議題とします。県外視察については、10月29日から10月31日で実施し、視察先4カ所を正副委員長で決めさせていただきました。お手元に配布しました行程表のとおり、1日目は千葉県千葉市、2日目は東京都小金井市、3日目は午前中に東京都中野区、午後に墨田区を予定しております。

視察行程の内容について、事務局から説明させますので、よろしく願いいたします。

【事務局より説明】

○小栗佳仁委員長

しばらく休憩します。

午前10時05分 休憩

午前10時06分 再開

○小栗佳仁委員長

委員会を再開します。

千葉市について、千葉市人材育成・活用アクションプランをご説明させていただきます。まず、4ページから5ページをご覧ください。人事異動配置施策としまして、職場情報のデータベース化、自己申告制度、人材公募制度等のキャリア形成に対する意識向上、キャリア形成支援を行っております。また、高度な専門能力が必要とされる分野については、スペシャリストの育成のため、人事異動のサイクルの長期化や同分野、類似分野間の異動を積極的に行っております。次に、10ページ、自主研修として、所属とタイアップしたテーマ設定による講座等、多様な形態の夜間講座や自主運営を基本とした職員に関する夜間討論会を実施しています。次に、11ページとなりますが、他自治体、民間企業間人事交流として、相互人事交流の拡大や民間企業派遣研修を拡大して、帰庁後、研修を通じて取得した知識や経験を最大限に発揮できる配置と波及機会を設けております。次に14ページ、ワークライフバランスとして、育児休業者職場復帰研修の実施や女性の活躍に関する調査、研究を特徴としております。

次に小金井市です。小金井市人材育成基本方針の6ページ、複線型人事として、市政を取り巻く環境変化により、これまでの課長、部長といった単線型人事から、専門的領域に特化した仕事の位置づけを明確にして、スタッフ組織の人材確保にも重点を置いた人事管理となっております。次に12ページとなります。職員のモチベーションを上げていくということで、意欲を高める仕組みとして、優れた政策や施策及び先進的な取り組みを行った職場を表彰する制度や職員提案制度などの検討をしています。次に13ページ、人事交流の検討について、広域的課題を理解し、情報交換さらに交流先の優れた事務的、技術的な面などを取り入れる目的で、人事交流を活発化させることを検討しています。また、企業との交流により、

行動原理や組織風土を学び、コスト意識や接遇の向上を図る検討をしています。次に16ページ、変化に対応しうる人材育成として、自己啓発支援強化、実践的な独自研修、派遣研修の推進に重点をおき、これをさらに有機的に連動し、一体的かつ効果的に実施しています。

中野区では、コンピテンシーによる人材マネジメントが特徴的なところでございます。まず、中野区人材育成ビジョンの17ページ、複線型人事では、エキスパート職員認定制度が取り入れられています。ゼネラリストとして組織に貢献する職員、エキスパートとして新たな価値を創造し組織に貢献する職員、それぞれに最も適した職業人としてのキャリア形成を可能とする人事制度を構築し適材適所を実現しています。次に21ページ、23ページ、能力開発型研修では、個々の職員に着目した計画的な研修プログラムや人事異動を行い研修の効果を分析検証し、研修内容の継続的な改善を行うとともに獲得した能力と成長の軌跡を記録することで、人材を効果的に育成し、活用しております。次に25ページになります。自己啓発助成として、自発的な自己研さん、自己学習に努める職員に対する支援。自主研究グループの講師報酬に係る経費を支援し、研究成果の発表の場の設定、定期評価への反映など努力が報われるインセンティブの仕組みづくりをしています。

墨田区では、特徴的な点については、人事制度の改善を行うことにより、職員一人一人の意識を高め、能力を最大限発揮し、業務遂行できるような人材の積極的な育成、活用を図っております。これまでの経過の中で、23区統一であった人事制度等について、区の自主性を強化する方向で検討してみえます。次に、職員提案制度があります。提案内容は審査会で実現性や事務改善の効果、発想の独自性を審査され、認められると自分が提案した事業等が実現する可能性もあります。次に、自主研究グループ助成として、所属とタイアップしたテーマ設定により、講座等、多様な形態の夜間講座や自主運営を基本とした職員テーマの夜間討論会の実施もしています。次に、通信教育受講助成について、通信教育講座を受講し、所定の講座を終了した職員に対し、受講料の一部を助成することにより、職員の自己啓発意欲を喚起し、職員の資質向上を図ることを目的としております。以上が4視察先の特徴的なところでございます。

各自治体への質問については、お手元に配布させていただきました調査表のとおりでございます。この他にもございましたら、当日、現地で質問していただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

また、委員の皆様にはお願いですが、視察後にA4、1枚程度のレポートを作成し、提出していただきたいと考えております。提出期限は11月9日金曜日午後3時までとさせていただきます。とりまとめましたら、議員研修会の開催日11月12日にご配布させていただきます。

何かご意見等ありましたらお願いします。

【なしとの声あり】

しばらく休憩します。

午前10時15分 休憩

午前10時19分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。
当局からなにかありましたらお願いします。

【なしとの声あり】

続きまして、県内視察先について、日程調整をさせていただきたいと思います。
しばらく休憩します。

午前10時20分 休憩

午前10時22分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。県内視察の日程は、1月16日または17日とし、視察先につきましては、正副委員長にご一任いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

【異議なしとの声あり】

その他で何かあればお願いします。

【なしとの声あり】

ないようですので、次回の総務委員会は視察後の意見集約を、11月13日火曜日全員協議会終了後に開催しますので、よろしくお願いします。

これにて委員会を閉会します。

午前10時23分 閉会